

地域実施計画の作り方

「地域実施計画の作り方」の目的

カワウの被害は、河川の構造や流況といった被害地の環境、放流する魚種、放流の時期によっても異なることから、地域の被害状況にあった対策を実施することが必要である。したがって、被害地ごとに、カワウの飛来や被害等に関する情報を収集・整理した上で、講ずる対策を決定し、その行動計画を策定しておくことが肝要である。これにより、効果測定を適切に実施し、対策の問題点の検証、より効果的な対策に向けた取組につなげることができる。

地域実施計画は、上記の目的でそれぞれの地域の情報の整理と実施する被害対策の行動計画を記載するものである。

この「地域実施計画の作り方」は、地域実施計画を作成するための手引きであり、あわせて情報を書き込む台帳（フォーマット）を示すものである。

1. 基本事項の決定

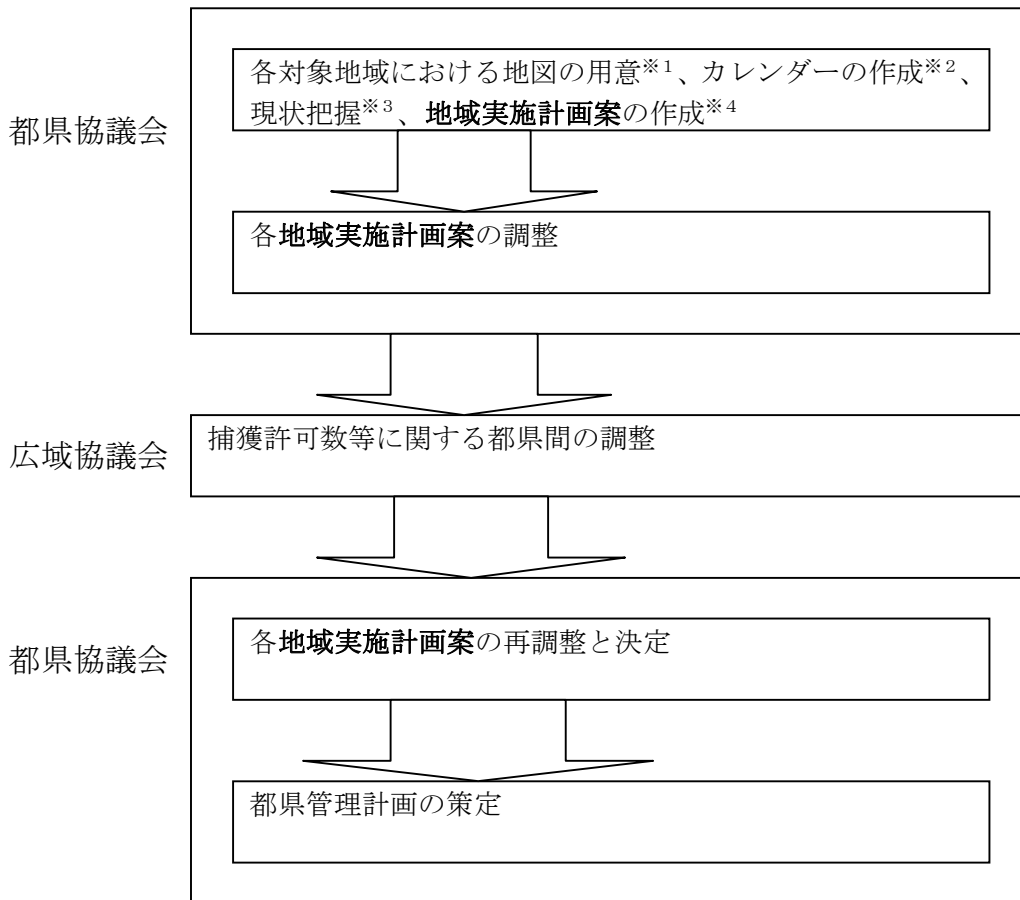
(1) 地域実施計画の対象範囲

地域実施計画の対象範囲は、漁協の管轄区域等、まとまった対策がとれる範囲とし、都県協議会で決定する。

(2) 計画策定者

地域実施計画の策定に関わる関係者は、都県協議会の構成員等（行政、漁協、自然保護団体及びその他関係者）とし、計画策定者は各都県協議会で決定する。

2. 地域実施計画策定の流れ（例）



※1 地図の用意

範囲全体の状況がわかる白地図を用意する

※2 カレンダーの作成

環境の変化や、利用の状況、カワウの生息状況、被害の発生状況、これまでの対策の実施状況等の季節的な変化がわかるように、記入できるカレンダーを用意する

※3 現状の把握

以下の情報を可能な範囲で関係者が持ち寄り、地図上に位置を落とし、カレンダーに記入する。新たに調査を実施する必要はなく、既存情報を基に計画案を作成する。

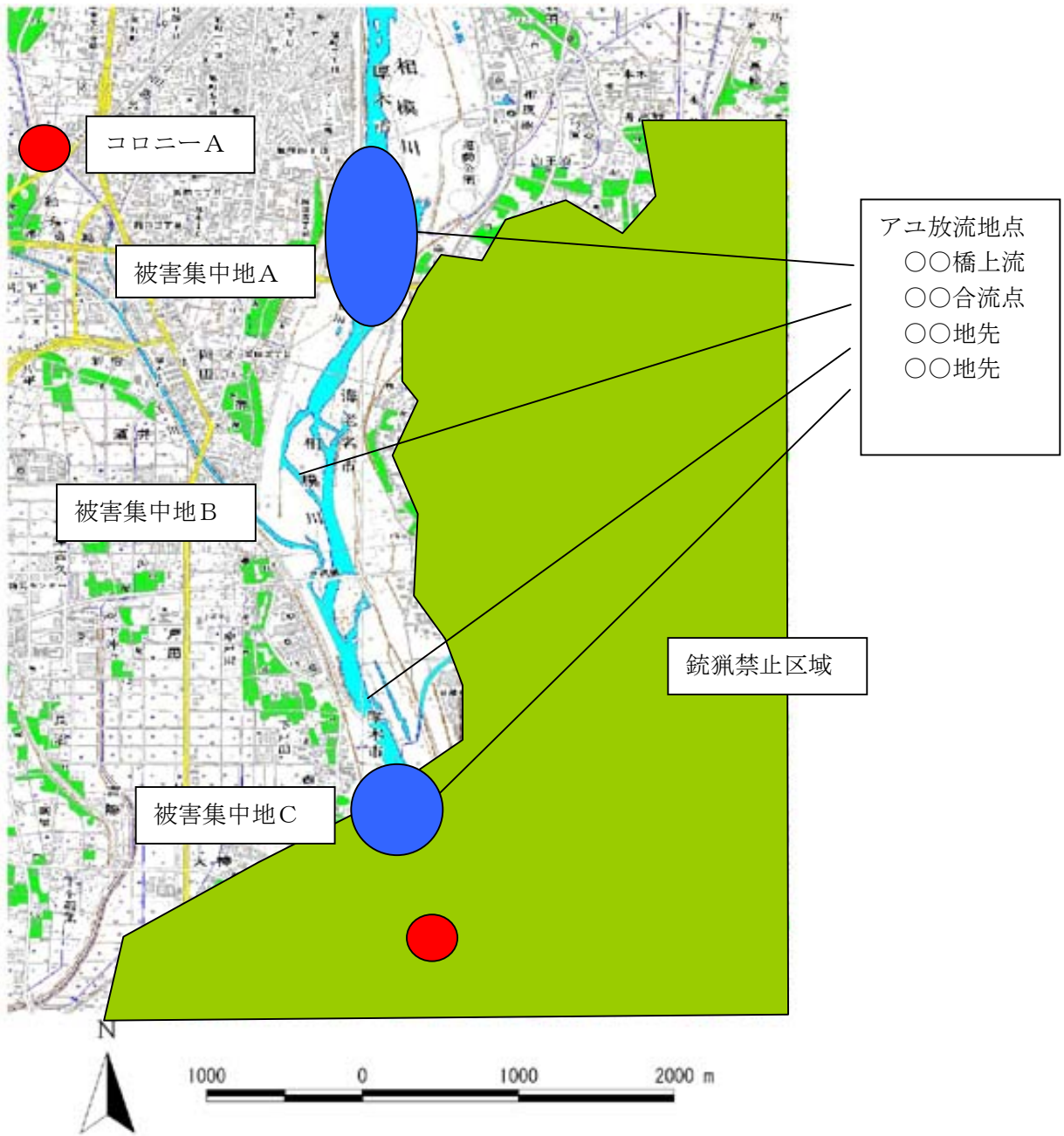
■現状把握の項目

<ul style="list-style-type: none"> 湖沼河川等の環境（堰やダムの位置、産卵場に適した場所の位置、護岸や水量、水生植物の繁茂状況等） 利用の状況（魚種ごとに：放流日と放流場所ごとの放流量、解禁日・禁漁期間、網やヤナ等の漁期、産卵場整備・イベント等の実施状況） カワウの生息状況（ねぐら・コロニーの位置と個体数、カワウの水域への飛来状況、採食が頻繁に見られる場所等） 魚類の生息状況（遡上や産卵の時期、天然の在来魚の量等） 被害の発生状況（魚種ごとに：被害の多い時期と場所、漁法等） 防除の実施状況（実施している対策ごとに：実施場所、実施期間と頻度、実施方法、実施にかかっている労力と費用等） 捕獲の実施状況（銃猟禁止区域、有害鳥獣捕獲・学術捕獲の許可数・期間・場所・捕獲実績・捕獲個体の齢と性、胃内容物、実施に要する労力と費用等）
--

【現状把握カレンダー（〇〇年）の例】

	3月	4月	5月	6月
アユの放流		4月15日から	5月30日まで	
フナの放流	3月中旬まで			
解禁日等				アユ解禁 3日
アユの遡上	3月下旬から	上旬がピーク	上旬まで	
近くのねぐらの 個体数	300	中旬から減少し 始める。	100羽程度。	50羽程度。
コロニーの 繁殖期	営巣開始3月上旬		月末から巣立ち 始める	
水域への飛来	ねぐらの数よりも 多い。	少しずつ減少。		ほとんど河 は見かけな
被害	遡上してくるアユ が堰の下に群れる ため、そこにカワ ウが多数飛来する	放流地点での被 害が大きい。特 に〇〇地先の被 害は甚大。	放流地点での被 害が大きい。	
防除対策 追い払い		花火を巡視員に 持たせ追い払う		
防除対策 設置物	遡上に合わせ堰下 流にロープを張る	放流地点にかか し12体設置		
防除対策 生息地整備	河川に設置したボ サの撤去			
捕獲		5日、15日、25 日に実施		

【現状把握地図の例】



※4 地域実施計画の作成

現状把握の結果に合わせて、時期ごとの対策のセットを決めて、新しい地図とカレンダーに記入する。対策の詳細は別紙にまとめ、実施主体を明確にする。また、防除対策や捕獲のスケジュールだけではなく、実施した活動の記録方法についても事前に定めるほか、効果測定調査についてもできるだけ計画的・具体的に記載することが望ましい。

<p>■対策セット（例）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○アユ放流地点防衛 ○遡上アユ防衛 ○ウグイ・オイカワ防衛 ○アユ産卵場防衛 ○一斉追い払い
<p>■手法のメニュー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・捕獲 ・追い払い（銃器・ロケット花火・ラジコンヘリコプター等） ・かかし、CD 吊り下げ、ロープ等 ・魚の隠れ場所提供 ・放流方法（時期・場所・量）の工夫 ・ねぐらの除去 ・技術開発的なトライアル ・そのほか

【対策セットのイメージ】

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
捕獲												
追い払い(花火)												
かかし												
隠れ場所設置												
....												

○一斉追い払い

○アユ放流地点防衛
○遡上アユ防衛

○アユ産卵場防衛

【地域実施計画書の例】

○地域実施計画の作成に係わる関係者

所属	氏名	連絡先
環境保全課
.....

○地域実施計画の範囲

○○川（○○橋～○○ダムまで） および○○川（○○川との合流点から○○橋まで）

○ 追い払い

（銃器）

実施時期と日数は、○月に○日実施する。

実施地点は、○○、○○、○○、○○、○○で実施する。

実施者は、.....、記録者は、.....

駆除個体は、○○水産試験場に搬送し、解剖、胃内容物を調査する。また、捕獲に際しては、○○大学と調整し、捕獲個体の臓器等のサンプルの提供を.....

（ロケット花火）

実施期間は、○月○日～○日の5日間に実施する。

実施地点は、○○、○○、○○、○○、○○、○○、○○、○○、○○の区域に分け、それぞれ2名ずつ配置する。

実施の時間帯は、.....

○放流方法の工夫

フナの放流は、1月の放流を例年の半数の○○に減らし、2月の放流を3月に延期

○魚の隠れ場所の設置

実施期間は、○月上旬に実施する。

実施地点は、○○、○○、○○、○○、○○、○○、○○、○○とする。

○モニタリング調査

実施時期と日数は、○月に○日実施する。

実施地点は、○○、○○、○○、○○、○○、○○、○○とし、2名ずつ配置する。

実施の時間帯は、.....

○アユ放流地点防衛（実施期間 4月○日～6月○日）

・ 追い払い（銃器）

.....

.....

【地域実施計画書に添付するカレンダーの例】

	1月	2月	3月	4月
捕獲				4月4日に実施
追払い（花火）		2月10日より5日間連続実施		
かかし	下旬に設置	位置の変更	位置の変更	
隠れ場所設置			ボサの撤去	
.....				

【実施した活動と対策、効果測定調査結果の記録カレンダーの例】

	1月	2月	3月	4月
アユの放流				合計 1900kg ○地先 1日 300kg 23日 400kg ×橋下流 1日 450kg 23日 550kg □地先 16日 200kg
フナ放流		2月の放流を3月に延期	合計 850kg ○地先 23日 400kg ×橋下流 1日 450kg	
捕獲				4月4日に実施
追払い（花火）		2月10日より5日間連続実施		
かかし	下旬に設置	位置の変更	位置の変更	
隠れ場所設置			ボサの撤去	
.....				

【地域実施計画書に添付する地図の例】

